

Act

10. 代表者による全体の評価と見直し・指示



全体の評価

環境経営方針に沿って真面目な取り組みが
できている。

昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症
拡大による影響を感じさせる一年であった。
さらに、今後の見通しも不透明な状況であ
る。効果的なりモトワークやDX(デジタル
トランスフォーメーション)システムを推進し
つつ、あらゆる場面で省エネ・CO₂削減、廃
棄物の再使用・再資源化、バイオマスボイラ
による創エネなど、顧客や社会の課題解決
のための取り組みを継続し、持続可能な循
環型社会への貢献を目指す。

当社の環境目標に関わる各種数値は、受注
内容により結果が左右される部分がある
が、連続的な改善を続け二酸化炭素排出量
を削減していく。また、2022年はSDGs委
員会を立ち上げ、持続可能な社会に貢献す
る当社としての取り組みを加速していく。

見直しと指示

- ・環境方針
✓変更なし 指示事項:特になし
- ・環境目標
✓変更なし 指示事項:特になし
- ・環境活動計画
✓変更なし 指示事項:特になし

2022年2月1日
株式会社大川原製作所
代表取締役社長 大川原行雄

エコアクション21

環境経営レポート



株式会社大川原製作所
総務人事部総務課 金指嘉彦
TEL:0548-32-3211
E-Mail:info@okawara.co.jp